

トラスツズマブ+SOXの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	2～21日目
トラスツズマブ (トラスツズマブ) mg	 初回は90分、 2回目以降は30分	お休み
吐き気止め	 30分	お休み
オキサリプラチン (オキサリプラチン) mg	 2時間	お休み
エスワンタイホウ (テガフル・ギメラシル・ オテラシルカリウム) 1日 mg	2週間	1週間
	 朝食後 個 夕食後 個	お休み

◎飲み忘れた場合には、忘れた分を服用せず、次の分から服用してください。

絶対に2回分を一度に飲まないで下さい。

この薬の副作用が強く現れるおそれがあります。

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、抗がん剤の影響で白血球が少なくなると、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！ 白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。



貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

〈ご自身でわかる副作用〉

末梢神経障害

投与後、冷たい物に触ると、一時的に手足にピリピリとした痛みが出ることがあります。しかし、投与する回数が増えると、常に手足がしびれた状態になり、回復するまでに時間がかかります。しびれが強い時は、治療を休んだり、中止することもあります。

⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい。

悪心・嘔吐・食欲不振

個人差の大きい副作用です。治療時期に合った吐き気止めを使います。ただし、水分もとれない場合は病院へ連絡して下さい。

⇒食欲がなくても、水分はしっかりとるようにして下さい。

倦怠感

インフュージョン・リアクション

投与中から投与後、アレルギーに似た症状が出ることがあります。『寒気』『気分が悪い』『顔や体がかゆい』『息苦しい』『頭痛』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒解熱剤を服用することがあります。2回目以降はほとんどの方で症状が軽くなるので、その後も継続して投与が可能です。

下痢

1日3回以上の排便、もしくは明らかな排便回数の増加がみられた場合は、下痢止めを服用して下さい。下痢止めを2回服用しても、よくなる場合は、病院への連絡が必要です。

⇒脱水を防ぐために、下痢または軟便の時は、水分をしっかりととりましょう。

口内炎

過敏症

点滴中にアレルギー症状がおこることがあります。『息苦しい』『胸が苦しい』『心臓がドキドキする』『発疹がでる』『顔がほてる』『汗がでる』『顔や体がかゆい』などの症状がおこった時は、すぐにスタッフを呼んで下さい。

⇒アレルギー症状は、多くの場合、点滴を始めてから数分でおこります。

血管痛

抗がん剤の刺激によって、点滴中～点滴後に血管に沿って痛みがでることがあります。

⇒痛みや異常を感じたら、我慢せずにスタッフに声をかけて下さい。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。(間質性肺炎)
- ★「皮膚のかゆみ」、「じんま疹」、「声のかすれ」、「くしゃみ」、「のどのかゆみ」、「息苦しさ」、「心臓がドキドキする」、「意識がもうろうとする」、「熱っぽい」、「急に寒気がする」、「ふらつく」(過敏症)

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。